

2級 (U)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
み	う	さ	み	い	お	い	う	こ	く	ふ	ち	ど	な	こ	け	え	ま	ひ	い	よ	つ	あ	し	か	に	し	せ	げ	そ
き	ぶ	か	が	ろ		つ	と	ば	さ	つ	う	う	ん	う	ん	も	お	っ	く	ぎ	い	し	ち	ち	よ	ん	り	い	う
		の		ど		く			も	つ	か	く	き	き	ち	う	う	ん	ん	や	う	う	く	う	よ	よ	ご	り	よ

(30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	ア	エ	イ	ア	イ	オ	エ	ウ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
リ	勺	鬚	士	鼻	二	自	爻	矢	口

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
ア	イ	カ	オ	ク	意味	虚	拔	晴	佳	鶏	高	無	虎	冬	三	書き取り
						々	本	耕	人	口	吟	縫	皮	扇	斗	

(四) 四字熟語 (30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
犯	冒	覇	派	一	一	慰	遺	弾	断
		権	遣	括	喝	労	漏	劾	崖

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
巖	捻	罷	脈	機	逸	拙	追	侮	喪
肅	出	免	絡	嫌	材	劣	隨	蔑	失

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	(九) 書き取り
種	汚	昔	拉	眉	
苗	泥	日	致	間	

(50) 2×25

5	4	3	2	1	(八) 漢字と送りかな
潰	携	遮	芳	鍛	
し	え	ら	しい	える	

(10) 2×5

5	4	3	2	1	(七) 誤字訂正
感	賓	宜	急	範	誤
喚	頻	儀	窮	判	正

(10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
瀨	万	駄	利	潔	畝	碎	懐	拭	契	刃	猿	循	成	慶	富	聴	曖	双	格
	事	賃									芝	環	就	弔	貴	力	昧	肩	子
											居								

(下へつづく)

準2級 (U)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
は	し	う		と	い	す	わ		ご	か	こ	こ	あ	り	し	ご	し	さ	け	ひ	じ	き	す	ぼ	こ	と	て	か	ぎ
さ	も	ず	す	の	つ	ず	ず	さ	い	ん	ん	う	い	よ	ゆ	ん	ん	し	え	よ	う	ら	け	し	く	う	い	も	ぜ
		お			わ		ら		し	ん	ん	は	う		ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	エ	イ	ア	エ	ウ	オ	イ	ウ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
歹	門	凵	衣	戈	刀	彡	面	口	辶

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
ク	キ	イ	オ	ケ	意味

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
										書き取り
平	猛	堅	迷	凶	麻	拳	笑	滅	致	

(四) 四字熟語 (30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
掃	履	背	輩	督	匿	審	診	闘	筒

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
生	厄	恒	威	奇	撤	丁	任	迅	追
涯	介	久	嚇	抜	退	重	命	速	跡

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	問3
恩	羅	登	送	中	書き取り
恵	列	竜	迎	枢	

(九) 書き取り (50) 2×25

5	4	3	2	1	問4
珍	傾	揚	寂	拒	漢字と送りかな
しい	い	げる	れ	ま	

(八) 漢字と送りかな (10) 2×5

5	4	3	2	1	問5
朗	況	遷	到	適	誤字訂正
漏	響	旋	盜	摘	
					正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

(下へつづく)

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
棚	癒	募	堀	鈍	眼	塗	熟	懲	素	抑	書	契	絶	洪	冷	懷	亜	献	驅
上									泊	制	籍	約	妙	水	凍	柔	流	血	逐

3級 (U)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
お	あ	う	あ	の	ほ	へ	く	お	な	ち	ず	し	ゆ	け	げ	じ	ふ	た	ゆ	こ	か	か	ほ	お	あ	き	ぐ	か	さ
	ら	る	さ	ぼ		だ	せ	ろ	ぐ	ん	い	り	う	い	ん	ん	き	こ	こ	ん	ん	う	せ	い	つ	う	い	い	く
		お	せ					し	さ	じ	そ	よ	ち	ぼ	か	す	ぼ	き	う	う	こ	ん	ん	こ	ぽ	ぜ	き	げ	ん

1×30 (30)

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	エ	エ	ア	オ	ア	オ	ウ	オ	イ	ア	エ	イ	ウ
弾	秘	干	桃	納	凍	掃	葬	双	讓	丈	冗	妨	謀	乏

2×15 (10)

5	4	3	2	1
キ	ア	イ	ケ	オ
邪	鶏	壇	鐘	請

2×5 (10)

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	オ	ア	ア	エ	ア	ウ	エ	イ

2×10 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	ウ	ア	ウ	イ	ウ	イ	エ	ア
イ	ハ	文	木	リ	糸	厂	斗	具	声

1×10 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
配	卓	屈	縛	品	諾	免	落	略	北

2×10 (20)

5	4	3	2	1
埋	愚	浴	占	逆
も	か	び	う	ら
れ	な	せ		っ

2×5 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
黙	不	動	千	選	才	公	電	好	時
考	滅	地	万	択	色	私	光	機	代

2×10 (20)

5	4	3	2	1
携	全	説	浴	佳
掲	善	設	延	華
				正

2×5 (10)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
緩	疑	割	墨	伸	身	扱	豚	湾	欧	没	大	酵	迫	漫	突	長	郊	財	根
		合			寄			岸	州	頭	胆	母	力	画	如	寿	外	布	拠

2×20 (40)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
さ	か	ま	ほ		せ	う	あ	き	に	し	ぜ	い	ど	そ	め	れ	ど	け	ひ	ご	い	た	ふ	あ	て	と	あ	そ	じ	
び	た	め	こ	こ	ま	つ	み	た	ぶ	ゅう	ん	さい	う	う	い	っ	う	い	が	く	い	じ	ん	ん	ん	う	く	っ	ん	

1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	才	工	イ	才	ウ	ア	才	イ	工	イ	才	ウ	工	ア
片	堅	肩	謡	踊	容	余	誉	与	洗	鮮	占	真	浸	侵

2×15

5	4	3	2	1
ア	カ	イ	コ	オ
鎖	戯	慢	鼓	奇

2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	エ	ウ	ア	エ	イ	エ	オ	ウ

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	エ	イ	ア	エ	イ	ア	ウ	エ
戈	冂	彡	木	彡	糸	門	田	攴	言

1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
逆	腕	蔵	務	将	密	鳴	丈	尾	齡

2×10

5	4	3	2	1
覚	壊	黙	志	忙
める	れ	る	し	しい

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
致	門	縦	奮	気	威	非	消	面	興

2×10

5	4	3	2	1	
財	位	紹	授	現	誤
濟	困	招	需	減	正

2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
疲	迎	涙	遅	敬	鼻	陰	濁	電	乾	有	到	応	脱	防	巨	優	安	一	推
					筋	口		圧	杯	頂	着	用	落	水	大	秀	否	滴	察

2×20

5級 (U)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
く	せいご	おさな	ほねみ	そうせつ	きょうど	さとう	めんみつ	わけ	じゅひょう	かんばん	しよぞう	うやま	こうふん	すがた	しゆくず	おんだん	さが	すいしん	とど

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
13	9	11	7	10	1	11	8	15	8

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	こ	ア	え	イ	け	コ	き	ケ	い

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	ウ	エ	ア	ウ	ア	イ	エ	ウ

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
垂らす	染める	激しい	裁く	乱れる

(四) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
段	亡	貴	盟	処	善	臨	異	就	痛

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
欲	郵	視	浴	己	心	専	供	遺	片

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
値	置	濟	住	秘	批	点	展	規	危

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	エ	イ	ウ	ウ	イ	ア	エ	イ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
ウ	オ	ク	ケ	カ
コ	キ	ア	イ	エ

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
恩	筋	分担	頂	拝	灰色	忘	将来	並	帰宅	劇	朗読	蚕	保存	預	鉄棒	巻	政策	独奏	穴

(土) 漢字 (40) 2×20

6級 (U)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
す	お さ	せん どう	や ぶ	こう てい	ひ たい	じゅ ぎよう	よ ほう	む しゃ	ゆ にゆう	い きお	せ つきん	て き	さ さ	な いよう	か	も	せ いど	し ょうじ ょう	か ぎ

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
卜	ク	心	ウ	カ	ケ	之	コ	イ	エ

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
測 る	険 しい	務 める	告 げる	志 す

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	イ	エ	ア	イ	ウ	ア	ウ	エ

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
7	3	13	9	12	3	14	6	15	8

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
夢	因	職	則	備	減	基	禁	独	損

(七) 対義語・類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
留	逆	件	絶	査	績	術	句	格	再

(六) 二字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
犯	判	版	採	最	酸	賛	写	移

(十) 同じ読みの漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	ウ	ア	エ	イ	ア	ウ	エ	ア

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
ク	エ	イ	オ	シ	サ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
任	豊	演	編	欠 航	肥 料	弁 当	迷	金 属	張	品 質	寄	略 凶	血 液型	綿	肉 眼	飼	救 急	久	枝

(十一) 漢字 (40) 2×20

7級 (U)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
げ	の	かんしん	さ	か	そ	しんきろく	は	しんねん	さいご	ひこうき	い	あ	えいかいわ	な	やしな	きようそう	ちよう	つ	つ

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	ウ	ウ	ア	イ	ウ	イ	ウ	ア

(三) 漢字えらび(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
な	さいえん	てつだ	えきでん	と	がっしょう	つ	つ	ほうちよう	か

(二) 読み (10) 1×10

5	4	3	2	1
然	末	失	低	必

(六) 対義語(一字) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	イ	ア	イ	イ	ア	ア	イ	ア

(五) 音読み・訓読み(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
総画数					何画目				
6	15	11	9	10	8	2	3	12	7

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

ウ			イ			ア			
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
給	続	終	約	笑	節	管	徳	徒	径

(八) 同じ部首の漢字 (20) 2×10

7	6	5	4	3	2	1
試みる	結ぶ	挙げる	治る	冷たい	借りる	加える

(七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14) 2×7

五		四		三		二		一	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	オ	ウ	エ	ア	オ	イ	ア	ウ

(十) じゅく語作り(記号) (20) 2×10

8	7	6	5	4	3	2	1
料	良	害	街	戦	選	完	観

(九) 同じ読み漢字 (16) 2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
焼	特	満	照	席	梨	泣	努	好	景	牧	衣	利	極	求	卒	働	典	覚	松

(十一) 漢字 (40) 2×20

(一) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

30
1×30

- 朝夕の寒さがとてもきびしい。
- おじはとなり町に住んでいる。
- 校内マラソン大会で、実力が出せた。
- 細い筆で半紙に自分の名前を書く。
- 空が暗くなり、雨がふりだした。
- 小数のたし算を勉強した。
- 公園の鉄ぼうでさか上がりをする。
- 漢字の読み方を辞典で調べた。
- まごを目かけてボールを投げる。
- 主人公の思いやりに感心した。
- 口笛をふきながらのんびり歩いた。
- 今週は階だんのそうじ当番だ。
- クロールの息つぎの仕方を習う。
- 学級会で係について話し合った。
- 今日の算数の宿題はむずかしい。
- 寺の池に石の橋がかかっている。
- バスの乗客は数人だった。
- 心をこめてお礼の言葉をつたえた。
- 正しい歯のみがき方を教わる。
- 20月の光が湖面を明るくする。

重 式 安 鉄 礼
 4 1 5 11 3
 秒 列 負 落 投
 9 6 9 12 7

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

120
2×10

(三) (一)の中に漢字を書いて、上のはんたいの読みのことばにしなさい。

10
2×5

待つ・役目
 意味・悲しむ
 風速・前進
 運転・軽い
 発表・山登り

うら／＼／＼／＼

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

(五) つぎの(一)の中に漢字を書きなさい。

ペンギンが水中を自(由)に泳ぎ回る。
 (有)有名な歌手のコンサートに行く。
 広場で(消)火の訓練が行われた。
 文(章)の内ようを考えながら読む。
 兄へのプレゼントを母に(相)談した。
 雲のでき方について(研)究する。
 町の中央で国道と(県)道が交わる。
 (次)回のピアノ教室は木曜日だ。
 家の前の道路で工(事)をしている。
 (六) つぎの線のカタカナを○の中の漢字を(10)20
 おくりがな(ひらがな)で□の中に書きなさい。
 (れい) (大) オオキイ花がさく。 (大) 大きい

1 決める
 2 遊ぶ
 3 起きる
 4 平たい
 5 育つ

20
2×10

(七) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

バスに乗って日帰りの旅行をする。
 旅の思い出に絵はがきを買った。
 一年間で身長が五センチのびた。
 ゆてたまこから黄身を取り出す。
 百メートル走で一着になった。
 寒いので長そでのシャツを着た。
 今年の冬は、去年よりあたたかそうだ。
 野うさぎが森のおくへ走り去った。
 店内に多くの食品がならんでいた。
 学級のお楽しみ会で、手品をした。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

1 国語の時間に日本の(昔)話を読んで、感想を話し合った。
 2 駅の近くにある(商)店がいの様子を調べる。

10
1×10

3 雪がたくさんふって、野原は見たすかぎりの銀(世)界だ。
 4 家族みんなて、温かいこたげ茶を(飲)みながらテレビを見た。
 5 入院したおじの見まいに(持)つていく。
 6 まきじやくを使って黒(板)のたてと横(横)の長さをはかった。
 7 図書館のある場所(所)を姉に教えてもらう。
 8 秋に(植)えたチューリップの球(根)が芽を出した。
 9 つくえの引き出しの中身を(全)部出して整理する。
 10 海岸に(流)れ着いたごみを地いきの人といっしょに拾った。

— お わ り —

(一) つぎの文をよんで、— さんの漢字の(22)1×22
よみがなを— さんの右にかきなさい。

1 お母さんのふる里から

野さいと米がとどいた。

2 公園のすべり台の上から

妹が手をふっている。

3 ねる前には、いつも日記を

書いている。

4 きゅう食のパンや牛にゆうを

当番の人たちがくぼる。

5 生活科の学しゅうで、近くの

店に見学に行く。店の人に

どんなことを聞きたいか、

グループで話し合った。

6 昼休みに校でいて友だちと

あそんでいると、きゅうに黒い

雲が空に広がり、大つぶの

雨がふってきた。

(二) つぎの漢字のふたひらがなはなんぼんに
かきなさい。○の中はひらがなをかきなさい。

原 2
麦 5
知 3
多 4
週 10
交 6
魚 11
雲 12
曜 18
船 11

(三) □にひらがなを一字かいてつぎの
ことはのよみをこたえなさい。

岩かげ いわかげ
前後 ぜんご
星形 ほしがた
手首 てくび
用心 ようじん

(四) ○のころは、はなるか、とめるか、
正しいかかたて○の中にかきなさい。

羽 北風
作 白馬

(五) つぎの文をよんで、— さんの漢字の
よみがなを— さんの右にかきなさい。

校歌のれんしゅうをする。
大きな声で歌を歌う。
じょうぎをつかって直線を引く。
ほどけたリボンをむすび直す。
ねつが下がって元気になった。
いすを元のところにもどす。
海がんになみがうちよせる。
海への町をりよこうする。
こまっている人に親切にする。
ほうちょうでメロンを切る。
うらへつづく

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字で
かかど、どちらが正しいですか。正しい
ほうのばんごうに○をつけてなさい。

父あや 1 父新 2 父親
すくない 1 少ない 2 小ない
人けん 1 人間 2 人門
音楽かい 1 音楽合 2 音楽会
おお空 1 晴空 2 青空
東ざい 1 東西 2 東四

(七) れいのようにおなじなかなの漢字を
□の中にかきなさい。

何年 体力
近道 遠足
地めん 広場
北の国 回る
一組 絵のぐ

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

弟 兄 内がわ 外がわ
矢 弓 売る 買う
冬 夏 行く 来る
雨 雪 ひくい 高い
足 頭 細かい

(九) つぎの文をよんで、□の中に漢字を
かきなさい。

算数のテストのとき、
もんだいをよく読んで
計算のしかたを考えた。
教室の南がわの
まどから太やうの
光がさしこむ。

3 画用紙に自分の

顔をかいた。上手に
かけたと思う。
電車が長いトンネルを
通りぬけた。

5 毎朝、きまった時間に
犬の散歩に行く。

6 春になると、川の土手に
黄色い花がたくさん
さく。

7 学校から帰るとき、
お寺のうめの木で
小鳥が鳴いていた。
おわり

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

(不許複製)

1 つぎのぶんをよんで、
かん字のよみがなを——
せんのよみがなをかきなさい。

1 ひる休みに校(こう)で

ドッジボールをした。

2 先生(せんせい)がぼくの名(な)まえを

よんだので、へんじをして

立ち上がった。

3 川(かわ)にそってすすむと

小さい竹(たけ)やぶがある。

4 むかしは石(いし)をつかって

火(ひ)をおこしたそうだ。

5 ガラスのびんに青(あお)

貝(かい)がらを三(さん)こ入れた。

3 つぎのぶんをよんで、
かん字のよみがなを——
せんのよみがなをかきなさい。

6 村(むら)まつりの日は男(おとこ)

人(ひと)たちが力(ちから)をあわせて

みこしをかつく。

7 王(おう)さまがふかい森(もり)の

中(なか)でかりをする。

2 つぎのかん字のふだいところは
なんばんにかきますか。○の
なかにすう字をかきなさい。

六(む) ③

目(め) ④

正(せい) ②

五(ご) ③

名(な) ④

円(えん) ①

足(あし) ⑦

空(くう) ⑧

休(きゅう) ⑥

音(おん) ⑨

花(はな) ⑦

早(はや) ⑥

えん足(すい)で水(みづ)ぞくかん(かん)にいく。

水(みづ)たまりをよけてあるく。

おとうとは五(ご)さいになった。

みかんを五(ご)つたべた。

にわに花(はな)だんをつくる。

さざんかの花(はな)びらがちる。

でん車(でんしゃ)がトンネルに入る。

おとうさんが車(くるま)をうんでんする。

——うらへつづく——

4 つぎのこたばのよみがなをただし、
ほうのばんごうに○をつけなさい。

1 名(な)月(げつ) ① めえげつ ② めいげつ

2 空(くう)中(ちゆう) ① くうちゆう ② くうちゆう

3 二(に)日(にち) ① ふつか ② ふつか

4 ざつ草(そう) ① ざつそお ② ざつそう

5 百(ひゃく)円(えん) ① ひやくえん ② ひやくえん

6 ひらがなを一字(いちじ)かいてつぎのこたばのよみをこたえなさい。

7 (れい)ふじ山(さん)……ふじ(さん)

九(く)つ……こ(この)つ

右(みぎ)足(あし)……みぎ(あし)

七(なな)千(せん)……なな(せん)

火(か)力(りき)……かり(よ)く

学(がく)年(ねん)……がく(ねん)

6 つぎの□のなにかん字をかきなさい。

上(う)……下(した) ① ぎん……金(きん)

右(みぎ)……左(ひだり) ② はたけ……田(た)

青(あお)……赤(あか) ③ ことば……文(ぶん)

森(もり)……林(はやし) ④ 入(い)る……出(で)る

村(むら)……町(まち) ⑤ きく……見(み)る

7 つぎのぶんをよんで、
かん字をかきなさい。

1 白(しろ)い 犬(いぬ)がボールを

2 け糸(いと)の 手(て)ぶくろを

3 ながい 耳(みみ)のうさぎを

4 かってもらう。

5 ねん土(ど)でつくった。

4 ひろばで 女(おんな)の子(こ)が

シャボン玉(たま)をとばして

あそんでいる。

5 ひるすぎにふりだした

11 雨(あめ)が、夕(ゆう)がたには

ゆきにかわった。

6 おかの上に 大(おほ)きな

いちようの 木(き)が

15 一(いっ)本(ぽん) 立(た)っている。

7 天(てん)氣(き)がよい日に

18 かぞく 四(よ)人で

20 山(やま)のぼりをする。

——おわり——

10級 U

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

(不許複製)